

出題基準と試験科目の対応表（理学療法士国家試験）

見出し（タイトル）	大項目	試験科目※
I. 人体の構造と機能及び心身の発達	1. 解剖学 2. 生理学 3. 運動学 4. 人間発達学	解剖学 生理学 運動学 臨医、心理
II. 疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	1. 医学概論 2. 病理学概論 3. 臨床医学総論 4. リハビリテーション医学 5. 臨床心理学 6. 精神障害と臨床医学 7. 骨関節障害と臨床医学 8. 慢性疼痛と臨床医学 9. 中枢神経の障害と臨床医学 10. 末梢神経・筋の障害と臨床医学 11. 小児の障害と臨床医学 12. 内部障害と臨床医学 13. がん関連障害と臨床医学 14. 老年期障害と臨床医学 15. その他の障害と臨床医学	臨医、リハ 病理 臨医、病理 臨医、リハ 心理 臨医、心理、リハ 臨医、病理、リハ
III. 保健医療福祉とリハビリテーションの理念	1. 保健医療福祉 2. リハビリテーション概論	臨医、心理、リハ

※表中の略語はそれぞれ以下の試験科目を示す。

臨医…臨床医学大要（人間発達学を含む）、病理…病理学概論、心理…臨床心理学、

リハ…リハビリテーション医学（リハビリテーション概論を含む）

見出し（タイトル）	大項目	試験科目
I. 基礎理学療法学	1. 理学療法の基本 2. 理学療法の範囲 3. 理学療法学の基礎	理学療法
II. 理学療法管理学	1. 職業倫理 2. 職場管理 3. 教育 4. 法規・関連制度	
III. 理学療法評価学	1. 目的 2. 時期と手順 3. 心身機能、身体構造 4. 基本動作 5. 活動、参加 6. 背景因子等 7. 義肢、装具、支援機器、自助具等 8. 疾患、障害 9. 保健、予防	
IV. 理学療法治療学	1. 基礎 2. 運動療法 3. 物理療法 4. 義肢、装具、支援機器、自助具等 5. 心身機能、身体構造 6. 基本動作 7. 活動、参加 8. 背景因子等 9. 疾患、障害 10. 保健、予防	
V. 地域理学療法学	1. 基礎 2. 評価と支援 3. 安全管理	
VI. 臨床実習	1. 実習前準備 2. 医療提供施設実習実施内容 3. 地域実習実施内容 4. 実習後評価	